

令和 5 年 1 1 月 2 9 日  
新エネルギー産業推進室

## 新エネルギー関連の取組状況について

### 1 専門部会の開催

○クリーンエネルギー活用専門部会を10月17日(火)に、洋上風力発電関連専門部会を10月27日(金)に開催し、委員から新エネルギービジョン素案に対する意見を聴取したほか、関連する事項について意見交換を行った。

### 2 先進地視察等

#### (1) 香川県高松市視察

- ・実施日：令和5年10月31日(月)～11月1日(水)
- ・参加者：検討委員会委員2名、専門部会委員1名、事務局2名
- ・視察先：株式会社タダノ志度工場ほか3か所〔大型クレーンの製造等〕  
株式会社STNet〔データセンター事業者〕

#### (2) 滋賀県草津市、大阪府箕面市視察

- ・実施日：令和5年11月13日(月)～11月14日(火)
- ・参加者：専門部会委員3名、事務局2名
- ・視察先：パナソニック株式会社草津工場〔純水素型燃料電池実証施設〕  
MCデジタル・リアルティ株式会社〔データセンター事業者〕

#### (3) 北海道石狩市訪問

- ・実施日：令和5年10月20日(金)
- ・参加者：新エネルギー産業推進室職員2名
- ・訪問先：石狩市役所および石狩湾新港地域
- ・概要：石狩湾新港における洋上風力発電の状況、石狩市におけるデータセンターの立地状況および同市の再生可能エネルギーに関する取組方針等について、担当者と意見交換を行った。

### 3 省庁への要望活動

○本市における再生可能エネルギーの導入拡大に向け、関係する制度改正や創設、環境整備等の要望事項を各所管省庁に提出した。

○10月26日(木)に柿崎副市長が経済産業省東北経済産業局および国土交通省東北地方整備局を訪問し要望書を提出した。

○11月2日(木)に市長が経済産業省資源エネルギー庁と国土交通省を訪問し、要望書を手交した。

#### (1) 経済産業省資源エネルギー庁

- ・要望事項：再生可能エネルギーの導入拡大に向けた環境整備について
- ・面談者：省エネルギー・新エネルギー部 井上博雄部長

#### (2) 国土交通省

- ・要望事項：再生可能エネルギーの導入拡大に向けた秋田港の整備に対する支援について
- ・面談者：港湾局 稲田雅裕局長、西海重和審議官

#### 4 データセンター候補地視察ツアーの実施

##### (1) 目的

本市と意見交換を行っているデータセンター事業者等を招へいし、市内のデータセンター候補地や風力発電事業の現地視察、大学との意見交換、秋田の食や文化の体験等を通じ、本市の魅力をアピールするとともに、将来のデータセンター立地につなげようとするもの。

##### (2) ツアー実施日

令和5年11月21日(火)～11月22日(水)

##### (3) 参加企業と参加者数

データセンター事業者および関連事業者 4社9名

##### (4) 市内視察先

下新城地区工業団地整備予定地、七曲臨空港工業団地、秋田港、海底ケーブル陸揚局、秋田大学理工学部等

##### (5) 参加者からの主な意見

- ・ データセンター誘致に向けた県・市担当者の熱意を感じた。中長期的な視点での検討になるが、データセンターを建設する可能性はある。
- ・ 下新城地区工業団地の区画造成方針や電力・通信インフラの入線経路、再エネ導入計画を提示してもらえるとイメージしやすく、検討材料になる。
- ・ レイテンシや不測の事態が起きた際の駆けつけなど、条件的に不利な面はあるが、今後、需要拡大が見込まれるAIや画像処理・動画処理等であればリアルタイムでの情報処理が必要ではなく、秋田市の条件でも相性が良いデータセンターはあると思う。
- ・ データセンターの立地が進んでいる北海道のバックアップなど、周辺環境を踏まえた誘致も必要ではないか。また、長期的には地元企業を育てて顧客として取り込んでいく視点も重要である。

#### 5 その他

##### (1) 企業訪問等の実績

- ・ 前回の検討委員会以降、新たに水素・アンモニア関係の2社、データセンター関係の1社を訪問し、本市の状況をPRするとともに各社の取組等について意見交換を行った。
- ・ 11月7日(火)に市の主催で開催した「秋田市在京経済人交流懇談会」において、これまでに企業訪問等を行ってきた再生可能エネルギーやデータセンター関連の企業17社に参加いただき、意見交換を行った。

##### (2) 「洋上風力発電の観光利用に関する意見交換会」への参加

- ・ 10月19日(木)に秋田県観光文化スポーツ部が主催した「洋上風力発電の観光利用に関する意見交換会」に参加した。
- ・ この意見交換会は、秋田港から苫小牧東港まで運航する新日本海フェリーの船内で開催され、発電事業者、観光事業者、市町村関係者などから30名が出席した。
- ・ 意見交換会では、行政視察の受入れにおける現状と課題、長崎県五島市の事例、教育旅行の誘致に向けた取組などについて報告があり、その後、風車の観光素材としての利活用方策や誘客促進策等について議論を行った。